

## 学校再開の喜び

新型コロナウイルス感染症対策として、3月3日(火)から、臨時休業となっていました。本日16日(月)より学校を再開することができました。また、第73回卒業証書授与式も、明日17日(火)に、何とか実施できることとなりました。市長、教育委員会はじめ関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

長期休業中でも部活動は行っていますので、本当に生徒の声がないこの2週間は、通常とはまったく違う空間となっていました。学校というのは、生徒がいなければ学校とはいえないことを改めて実感しました。日常の学校生活であれば当たり前の、生徒たちの元気な顔を見られること、制限がある中ではありますが卒業式を実施できることは、このうえない喜びです。

また、この臨時休業期間中、東日本大震災が起こった3月11日がありました。ロッテに入団した佐々木 朗希投手は、震災でお父さんを亡くされていますが、3月11日にあたり、インタビューを受けていましたが、「悲しいことではあったんですけど、すごく今に生きているなど。当たり前が当たり前じゃないとか、今あるものがないつまでもあるわけじゃないとか、そういうのを思い知らされました。」と答えられていました。

「当たり前のことを当たり前でできる」ことが、いかに幸せかということにも気づかせてもらえました。生徒たちとの日常を、1日1日大切にしていかなければならないと気持ちを新たにしたところです。

学校再開後は、生徒たちの健康管理・感染予防対策に努めるとともに、本年度も残り少なくなりましたが、学習・部活動に引き続き全力で取り組んでまいりますので、最後までご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

